

入湯税課税免除申告書

令和 年 月 日

会津若松市長 様

所在地
申請者 学校名 (名称) 印
校長名 (代表)

入湯税の免除を受けたいので会津若松市税条例第142条第3号及び同条例施行規則第109条の規定により申告します。

課税免除を受けようとする入湯者数		人
宿泊施設等	住所	会津若松市
	名称	
宿泊期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
宿泊の目的		

- 1 入湯税の課税免除は、次に該当する場合に適用となります。
- (1) 療養を目的として入湯する者で、医師の診断書を有するもの
- (2) 修学旅行又は体育大会等の行事に参加中の学生、生徒及び児童で、引率教員が付添い、所属の学校の長の発行する修学旅行又は体育大会に参加する事実を証明する書類を有するもの

2 記載事項

(1) 上記課税免除該当(1)により申請する場合

- ア 申請者は、療養者本人です。
- イ 課税免除を受けようとする入湯者数は、療養者本人のみの1名です。
- ウ 宿泊の目的は、療養における鉱泉の利用方法なども含め詳細に記載してください。
- エ 医師の診断書を添付してください。

(2) 上記課税免除該当(2)により申請する場合

- ア **申請者は、所属学校長です。学校印を押印してください。引率教員のシャチハタは押印しないでください。**
- イ 課税免除を受けようとする入湯者数は、行事に参加する学生、生徒、児童の人数です。(引率の教諭等は除かれます。)
- ウ 宿泊の目的は、行事の内容、大会の名称、場所等できるだけ詳細に記載してください。

(3) 本申告書は、入湯税特別徴収義務者(旅館等)へ提出してください。

(注) 本申告書の提出がない場合は入湯税が課税されます。